

<JAバンク中央アカデミー>

全国研修のご案内

「融資法務基本研修」

～ 新任融資担当者のための融資に関する法務知識を身に付ける講座

- 企業向け等の融資取引のベースとなる法務知識を幅広く身に付けたい方。
- 信連等の新任の融資担当者の方のご受講をお奨めします。

○ 日 程 : (3日間×2回)

(第1回) 平成28年 7月13日 (水) 12:50 ~ 15日 (金) 15:40

(第2回) 平成28年 9月 7日 (水) 12:50 ~ 9日 (金) 15:40

○ 場 所 (各回とも、宿泊場所も同じ)

農林中央金庫品川研修センター

(住所) 東京都港区港南 2-10-13

○ 研修のねらい（こんな時）

金融機関をめぐる厳しい収支環境下、各金融機関においては、収益確保に向けて融資伸長が求められており、それぞれ融資の拡充および適切な管理・回収に取り組まれています。

系統金融機関においても、自らの収益確保等に向け融資の着実な伸長を求められており、当社としても、信連等の融資関連部署向けに別紙イメージのとおり各種集合研修を用意しております。本研修では、新任の皆さんを対象に、融資業務のベースとなる関連する法務知識を基本からじっくり学んでいただくことをねらいとしています。

○ 想定する受講対象者

信連等の融資関連部署で融資業務を担当する新任職員

○ 考え方（研修の骨格）

第1回目の研修では、まず融資取引のベースとなる法務知識として、①融資法務の基本構造について説明の後、②取引の基本約定書を逐条で解説のうえ、③各種融資取引の法務、取引の相手方等について基礎から学んでいただきます。

第2回目は、担保・保証にかかる法務知識として、④担保・保証全般を概説のうえ、⑤不動産担保、⑥債権担保等について、実務事例を交えつつ、必要な知識を幅広く習得いただきます。

○ 関係者の声

（太田家講師から）

日常の融資業務は、事務手続などに従って行えば、法的に問題のない処理となるでしょう。

しかしながら、手続に記述してあることを正しく理解するためにも、また、手続に記述されていない場面での対応でも、融資に関する法務の知識が必要になります。

この研修では、事務手続の背景にある融資法務に関する知識を理解することにより、実務対応力の向上を図りたいと思います。

（昨年アンケートから）

- 業務において参考となる話が多く、身になる研修だった。
- 事例を取り上げながらの説明だったので大変わかりやすかった。
- 勉強したことにつき事例演習を通じ落とし込みができた。
- 最後に確認問題があったので、学んだことの確認が出来た。
- 質問にも適切・丁寧に対応いただけた。

○ 研修講師紹介

太田家 芳博（おおたけ よしひろ）

<略歴> 農林中央金庫勤務を経て、当社勤務。（現在は退職）

農林中金では、長年にわたり金融法務部門の職務を担当。現在は、本研修に加え、当社「債権管理・回収基礎研修」、「融資事務担当者研修」を担当するとともに、多くの県域で金融法務関連の県域研修講師として活躍中。

○ 研修プログラム（予定）

| | <第1回> | | <第2回> | |
|----|--|------------------------------|-------------|-------------------------------------|
| | セッション名 | 内容等 | セッション名 | 内容 |
| | 【1日目】 | | 【1日目】 | |
| 12 | (12:50 集合) | | (12:50 集合) | |
| 13 | <開講> 融資法務の基本構造 | 融資取引の構造 約定書の機能 | 保証・担保物権一般 | 連帯保証 貸金等根保証 担保物権の種類 共通する性質 |
| | (17:30 終了) | | (17:30 終了) | |
| 19 | (経験交流) | (4階ダイニングルーム) | — | |
| | 【2日目】 | | 【2日目】 | |
| 9 | 取引の基本約定書 各種融資取引(手形貸付, 割引手形, 証書貸付等) の実務と法務 | 基本約定書の解説 各種融資取引の形 態と特徴 | 不動産担保(抵当権等) | 抵当権の性質 租税債権と抵当権 の優劣関係 |
| 12 | (つづき) | | (つづき) | |
| 13 | 取引の相手方 | 個人との取引 制限行為能力者制 度 | | 根抵当権の性質 |
| 18 | (17:30 終了) | | (17:30 終了) | |
| | 【3日目】 | | 【3日目】 | |
| 9 | (つづき) | 法人との取引 代理人の制度 利益相反取引 | (つづき) | 登記事項証明書の 見方 |
| 12 | | | | |
| 13 | 条件, 期限, 期間 | 条件, 期限の意味 期間計算の方法 | 債権担保・その他 | 債権担保の構造 |
| | | (アンケート) | まとめ | (アンケート) |
| 16 | (15:40 解散) | | (15:40 解散) | |

(注) 第1回目の1日目の研修終了後「経験交流会」を開催いたします。

○ 募集人員

定員 40名

※ 応募人数が定員を上回った場合は、受講をお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。(受講をお断りする場合は、開講の1カ月前までにご連絡します。)

※ 正式なご案内は、研修開講日の1カ月前頃の送付となりますので、1カ月前までに連絡がない場合はお申込みいただいた内容で受講準備をお進めください。

○ 日 程

(第1回)

- ◇ 開 講 平成28年7月13日(水) 13時00分
- ◇ 閉 講 平成28年7月15日(金) 15時30分(15時40分散散)
- < 集合日時 平成28年7月13日(水) 12時50分 >

(第2回)

- ◇ 開 講 平成28年9月7日(水) 13時00分
- ◇ 閉 講 平成28年9月9日(金) 15時30分(15時40分散散)
- < 集合日時 平成28年9月7日(水) 12時50分 >

※ 第1回、第2回とも集合日当日の昼食は準備しておりませんので、各自でお済ませください。

○ 研修会場・宿泊場所(各回とも)

- (1) 研修会場 農林中央金庫品川研修センター
(住所) 東京都港区港南2-10-13
(電話) 03-6758-3170

- (2) 宿泊場所 農林中央金庫品川研修センター

※ 宿泊人数の関係で近隣ホテル等での宿泊となる場合がありますので、予めご承知おきください。

○ 参加費用(予定)(消費税込)

| | 第1回 | 第2回 | 合 計 |
|-----------|---------|--------|---------|
| 受講料(含教材費) | 84,000円 | — | 84,000円 |
| 宿泊代 | 2,000円 | 2,000円 | 4,000円 |
| 食事代 | 4,800円 | 4,800円 | 9,600円 |
| 合 計 | 90,800円 | 6,800円 | 97,600円 |

○ 申込みの方法

5月30日(月)までに以下の方法でお申込みください。

| お申込み | 申込方法 |
|-------------|------------------------------|
| 信農連・1JA県JA | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |
| 農林中金本支店・推進室 | 所定様式により農林中金系統人材開発部へお申込みください。 |

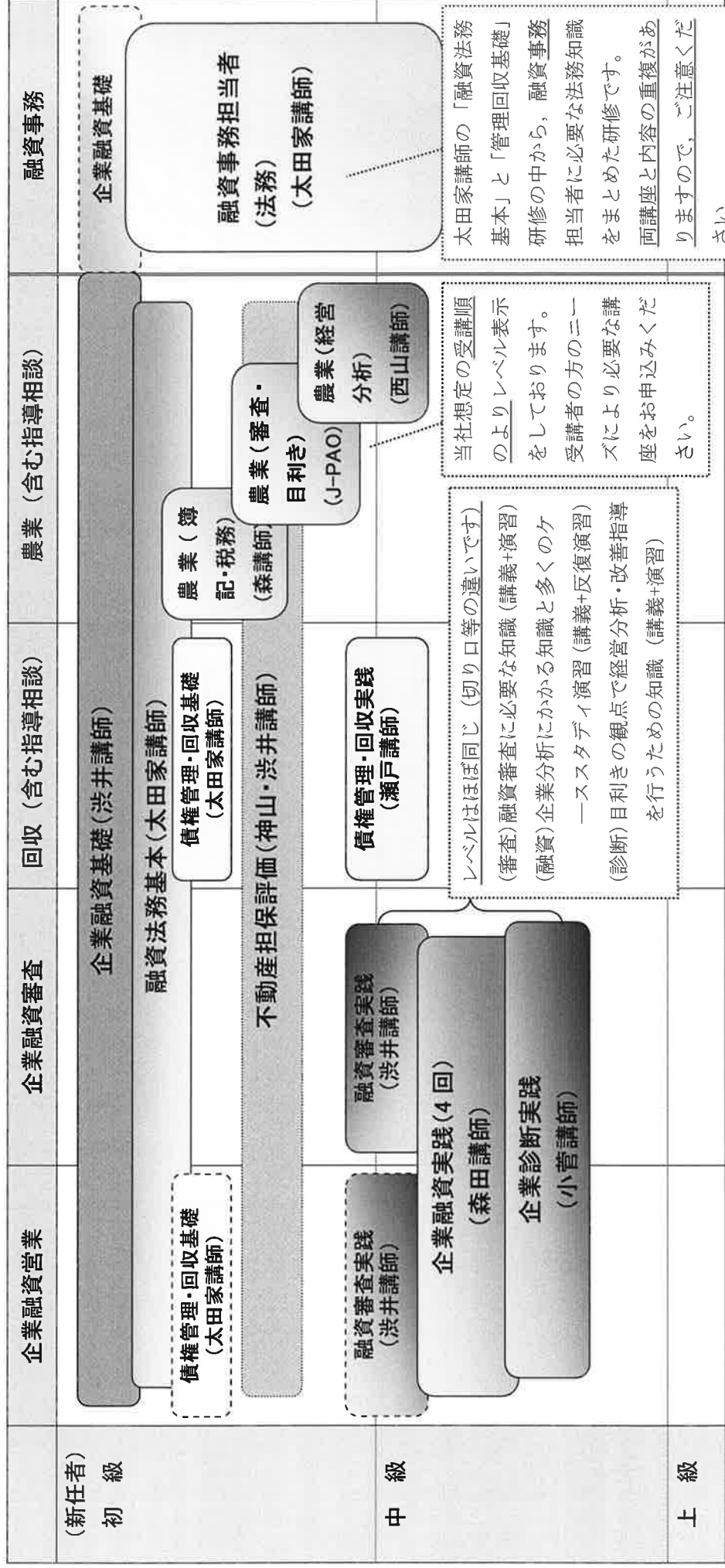
以上

【本件にかかる照会先】

株式会社 農林中金アカデミー 研修企画部 松田・久野・谷田貝
(電話 03-3217-3060, 3062)

信連等の融資関連部署向け平成28年度当社全国研修の分布図（イメージ）

- 本分布図（イメージ）は、一部の受講生から出されていた当社「融資関係研修」の相関や対応レベルを示した資料提示のご要望に応えるため、当社が想定する信連等の融資関連部署（業務）区分にそって整理を行ったものです。
- 今後の融資関連業務スキル等の向上・キャリア設計に向けた「研修」選定の参考としてご利用ください。（詳細は各研修のご案内をご参照ください。）
※ ローンについては、本分布図での整理の対象としておりません。



(注) [] は、主たる対象ではありませんが、関連する研修と位置付けられるものです。